

# 社会福祉

ナンバリング:N1-L1-Z05

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	1	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

## ・学修方針(講義概要等)

人は病気になり医療を受ける際に心理・社会的な影響を大きく受ける。特に入院が必要となった場合には、家族・経済・就労といったさまざまな要因が当事者の生活に影響をあたえる。本科目では、疾病から人が受ける社会的な影響を検討し、福祉というセーフティーネットがどのように機能するのかを学ぶ。病気の部分だけに焦点を当ててのではなく、看護を学ぶ上で全人的な視点をもって人に接することを理解する。

## ・教育成果(アウトカム)

医療に加え、社会福祉の仕組みや役割を理解することにより、地域の人々を支える看護を包括的な視点で考えることができる。さらに、医療職だけではなく、福祉の専門職などを含めた多職種での役割や連携の重要性を理解し、説明することができる。

### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

## ・到達目標(SBO)

1. 日本における社会保障制度の変遷と特徴を説明できる。
2. 社会保障制度(公的扶助、社会保険、社会福祉)の意義と概要を説明できる。
3. 生活保護における社会保障のしくみと内容を説明できる。
4. 社会保険のしくみを説明できる。
5. 介護保険制度のしくみを説明できる。
6. 社会福祉に関わる機関や職種の活動について説明できる。
7. チーム医療における他職種連携の意義について説明できる。
8. 地域における福祉と保健・医療の連携の必要性を理解し、包括的な支援について考えを深めることができる。

## ・授業日程

### 【講義】

会場：西1-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/27 月 5限	<p>【授業内容】社会保障制度と社会福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障の基本的概念、財政を含めた日本の社会保障の現状・課題を説明できる</li> <li>・社会保険と社会福祉のしくみの違いを説明できる</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】1、2</p> <p>【事前学修：120分】教科書p.12-16(動画でチェックの視聴)を読み、生活と生活保障・社会福祉との関わりについて、今までの経験から考えたことを500字程度にまとめ講義時に提出する</p> <p>【事後学修：90分】社会保険と社会福祉のしくみの要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授
4/28 火 4限	<p>【授業内容】地域福祉の定義と理念(ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉実践の概念・目的・体系を説明できる</li> <li>・ソーシャルワーカーの機能と役割を説明できる</li> <li>・地域福祉の理念と定義を説明できる</li> <li>・地域福祉計画とは何かについて説明できる</li> <li>・地域共生社会への取り組みについて説明できる</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】2、6、8</p> <p>【事前学修：60分】自分が住んでいる市町村の地域福祉計画を見る</p> <p>【事後学修：120分】社会福祉実践と地域福祉の定義と理念についての要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 五日市 瑠美子 助教

5/12 火 1限	<p>【授業内容】社会福祉のしくみと社会資源(ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉に関わる組織・職種を列挙できる</li> <li>・社会福祉協議会の機能を説明できる</li> <li>・社会資源を利用する意義を説明できる</li> <li>・社会資源の活用・調整・開発について説明できる</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】6、8 【事前学修:60分】今までに出会った社会福祉の職種、機関をまとめる 【事後学修:120分】社会福祉の担い手と役割りをまとめる</p>	地域包括ケア講座 五日市 瑠美子 助教
5/21 木 5限	<p>【授業内容】社会保険制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年金制度の体系としくみについて説明できる</li> <li>・医療保険制度の体系を説明できる</li> <li>・雇用保険制度のしくみと給付を説明できる</li> <li>・労災保険制度の概要と給付について説明できる</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】2、4 【事前学修:60分】教科書第7章の年金制度・雇用保険制度・労災保険制度の部分を読む 【事後学修:120分】年金・雇用保険・労災それぞれの制度の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 五日市 瑠美子 助教
5/27 水 5限	<p>【授業内容】公費負担医療と医療保険制度(ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療保険制度のしくみを説明できる</li> <li>・公費負担医療のしくみと内容を説明できる</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】2、4、8 【事前学修:60分】自分が住んでいる市町村の公費負担医療について、住民向けに公開されている情報を見る 【事後学修:120分】公費負担医療と医療保険制度についての要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 五日市 瑠美子 助教
6/23 火 5限	<p>【授業内容】公的扶助(ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護の仕組み、内容を理解し、種類・範囲・方法について説明できる</li> <li>・生活困窮者対策の動向を説明できる</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】2、3 【事前学修:60分】自分が住んでいる市町村の生活保護制度について、住民向けに公開されている情報を見る 【事後学修:120分】生活保護制度の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 五日市 瑠美子 助教
6/30 火 5限	<p>【授業内容】介護保険制度(ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度のしくみを理解し、主な給付内容について説明できる</li> <li>・介護保険制度の課題について列挙できる</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】5、6、8 【事前学修:60分】自分が住んでいる市町村の介護保険制度に関わることについて、どのような情報が公開されているか見てくる 【事後学修:120分】介護保険制度の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 五日市 瑠美子 助教
7/7 火 5限	<p>【授業内容】社会福祉と看護の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資源の活用を理解し、地域の人々の連携したネットワークづくりがイメージできる</li> <li>・地域で生活しながら療養する人と家族の健康状態や特性について情報収集できる</li> <li>・社会福祉と看護の連携する場を説明できる(ディスカッション)</li> </ul> <p>【関連する到達目標(SBO)】6、7、8 【事前学修:90分】今までの講義で気になった話題をあげておくこと 【事後学修:360分】住み慣れた地域で、社会とのつながりをもって「生きる」ことを支援するために、福祉と保健・医療の連携から考えたことをまとめ提出する</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 五日市 瑠美子 助教

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ健康支援と社会保障③ 社会福祉と社会保障 第7版	増田雅暢 他	メディカ出版	2025
参	在宅現場の地域包括ケア	秋山正子	医学書院	2016
参	「生きる」を考える 自分の人生を、自分らしく	長江弘子 編	日本看護協会出版会	2017
参	国民の福祉と介護の動向2025/2026 (「厚生指針」9月増刊)第72巻第10号	厚生労働統計協会 編	厚生労働統計協会	2025
推	健康格差対策の進め方	近藤尚己	医学書院	2016

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験70%、指定した提出課題30%で評価する。  
 【形成的評価】各回の講義において、振り返りシート提出を求め、学修の成果を確認する。  
 適宜、講義時に小テストを実施し、学修状況ならびに理解度を確認する。なお、小テストの点数は成績には反映しない。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
5.7	1~7		70					70
1.5.7	6~8			30				30
合計		0	70	30	0	0	0	100

〈備考〉

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

・レスポンスカード等については、次の授業等で適宜コメントを伝える等、学生にフィードバックする。  
 ・適宜、WebClassに授業中に解説した資料等を掲載するので確認すること。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

保健師(別表1):保健医療福祉行政論  
 看護師(別表3):専門基礎分野 健康支援と社会保障制度

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有

地域における看護職の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	DVD(ブルーレイおよび一般DVD)再生機器	1	講義用資料投影